

令和元年度 城郷小机地域ケアプラザPDCAシート\_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

『地域共生社会に向けた体制づくり』を前進させるとともに  
地域全体のバランスに配慮した『誰もが集える居場所作り』を着実に進める。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	クローバー会の活動がサービスB申請につなげられるよう支援をする。 城郷ふれあいの会、とりやまの郷を支援し、活動の安定を図る。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	城郷地区内の障がい児者施設との連携(ガイドボランティアのマッチング等)を見据え新しい支援ルート・ボランティアコーディネートを推進する。 ・たまりBAこづくえ・土曜日両親教室などの子育て支援事業の推進を図る。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	出張相談会の開催や町内会、老人会、地域のサロン、体操教室等との連携・支援を通じ、相談しやすい体制づくりをする。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和元年度城郷小机地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	包括＝指定管理である以上、公正・中立は当然のことと受け止め、常に意識させるための所内の掲示物を増やしたり、行政からの指示・指導を厳格化したりするなどの取り組みを継続していく。 地域交流＝すべての利用者に関して同じ説明、対応をおこなって行き、自主事業も地域の方が参加しやすい内容を提供して行きたい。	① 法令諸規則を十分に理解し適切に対応できるよう、職員研修を実施する。 ② ケアプラザで定めたマニュアルの読み合わせ検証を実施し、常時適切に対応できるように備える。 ③ 事故等が発生した場合は速やかに関係各所に報告し、迅速に対応する。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	「高齢者が要介護状態になることをできるだけ防ぐ」「要支援状態になってもその悪化をできるだけ防ぐ」ために、高齢者自身が地域において自立した日常生活を送ることができるように、ケアマネジメントを実施する。また、心身機能の改善だけでなく、地域の中で生きがいや役割をもって生活できるよう「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチするケアマネジメントを行う。	介護保険法等の関係法令に従い、利用者に対し、可能な限り居宅においてその有する能力に応じて、自立した日常生活を営むために必要な居宅サービスを適切に利用できるよう、利用者の選択に基づいて居宅サービス計画(ケアプラン)を作成する。 また、作成した計画に基づいて適切な居宅サービスの提供が確保されるよう、サービス事業者等との連絡調整を十分にする。
職員体制	主任ケアマネジャー、社会福祉士、看護師を常勤配置し、業務にあたります。	管理者以下計6名を配置し、業務にあたります。
利用者実績(人)	4月	4月
	5月	5月
	6月	6月
	7月	7月
	8月	8月
	9月	9月
	10月	10月
	11月	11月
	12月	12月
	1月	1月
	2月	2月
	3月	3月

3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護	第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護
目標	ご利用者が住み慣れた地域で自分らしい生活実現のために、生活リハビリ、生きがいつくり、認知症予防(進行予防)プログラム、入浴等の支援を実践する。	ご利用者が住み慣れた地域で自分らしい生活実現のために、生活リハビリ、生きがいつくり、認知症予防(進行予防)プログラム、入浴等の支援を実践する。
実施体制	【実施日数】 366日 【提供時間】 9:35～16:35 【定員】通所介護:41名、認知症対応型:12名	【実施日数】 366日 【提供時間】 9:35～16:35 【定員】通所介護:41名、認知症対応型:12名
実費負担	(共通)昼食代760円、おむつ各種100円 尿取りパッド100円、教養娯楽費 (通所介護)時間延長費用600円/30分 (認知症対応型通所介護) 時間延長費用800円/30分	(共通)昼食代760円、おむつ各種100円 尿取りパッド100円、教養娯楽費 (第1号通所介護)時間延長費用600円/30分 (介護予防認知症対応型通所介護) 時間延長費用800円/30分
職員体制	管理者・生活相談員・介護職員 看護師・機能訓練指導員・送迎職員	管理者・生活相談員・介護職員 看護師・機能訓練指導員・送迎職員
利用者実績(人)	4月	4月
	5月	5月
	6月	6月
	7月	7月
	8月	8月
	9月	9月
	10月	10月
	11月	11月
	12月	12月
	1月	1月
	2月	2月
	3月	3月

## 城郷小机地域ケアプラザ 地域包括支援センター

## 令和元年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	

事業の性質 1 優先的に取り組みが求められる事業

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	参加人数
1	城郷探検(魅力発見PJ)	30年度	3 整備 生活 支援 体制	5 地域		1 優 組 先 的 に 取 り 組 み	地域活動参加のきっかけ作り、地域の魅力を発信する担い手育成を図る。新たな担い手が、地域のコンシェルジュとして活躍できる機会・場を作っていく。完成したマップは、今後の事業など、活用していく。	地域の魅力を発信するツールづくりを行う。参加者が、調査・取材などもおこない、作業をしていく。 実施時期: 毎月1回(概ね第2金曜日)		
2	スマホ写真講座<<初級編>>	30年度	3 整備 生活 支援 体制	5 地域		2 発 展 さ せ る ね	趣味活動を通じた新たな人材の発掘。これまで、地域との接点の少なかった方が地域活動に参加するきっかけ作り、きしねの郷の周知を図る。	全5回講座 ① 写真の撮り方: 座学と実習、② スマホでキレイとるポイント、③ 撮影会、④印刷してみよう、⑤ 品評会、今後の活動について検討。 実施時期: 5月～6月		
3	地域で見つけるセカンドライフ	31年度	3 整備 生活 支援 体制	1 高 齢 者	5 地 域	1 優 組 先 的 に 取 り 組 み	これまで地域との接点のない就労中の方や定年前後の方など、自身の今後を考える準備として、身近な地域でも空いている時間を有効に活用できる活動があることを知って頂き、個々が持っている力を地域で活かして頂けるきっかけ作り、地域で活躍新たな人材の発掘を図る。	港北区生きがい就労支援スポットの事例を通じて「地域での就労」や「地域でボランティア活動」地域での活動を紹介など行う。 開催時期: 9月1日		
4	コーヒーサロンわいわい城郷	28年度	3 整備 生活 支援 体制	5 地 域		2 発 展 さ せ る ね	コーヒーサロンの活動が地域へ周知され、活動が安定し行われる。サロンの運営をボランティア主体として実施できるような仕組み作りを進める。	・定期的なコーヒーサロンの開催: 原則第1水曜日 ・ケアプラザ自主事業開催に合わせたサロンの開催(福祉フェスタなど) ・地域への出張ボランティア活動 開催時期: 毎月1回(第1水曜日)		
5	クローバー会	31年度	3 整備 生活 支援 体制	1 高 齢 者		2 発 展 さ せ る ね	常設の地域カフェ(ホットカフェ)を会場に、定期的に介護予防のプログラムを提供し、将来的には、介護予防・生活支援体制整備事業へ発展させる。(クローバー会、ケアプラザ共催事業)	週替わりでプログラムの実施と昼食会を実施する。		
6	生き行きセカンドライフ	31年度	6 共 催 (2 と 3)	1 高 齢 者		2 発 展 さ せ る ね	①参加者が集団で運動に取り組むことの楽しさを実感し、グループ活動を通じて、参加者同士のつながり、作りを目指す。継続的な活動につなげる。	ウォーキングや健康講座(口腔ケア、栄養講座など) 実施時期: 5月から毎月1回(第2金曜日)		
7	頭とからだのリフレッシュ教室	31年度	6 共 催 (2 と 3)	1 高 齢 者		1 優 組 先 的 に 取 り 組 み	誰でも気軽に認知症予防に取り組める機会を提供する。機会を提供していくこととなった。定期的に行うことで、スリーリーダー(しろさとの和)のスキルアップを図る。	スリーAのプログラム実施とそうそう体操の実施。 実施時期: 毎月1回(第3火曜日)		
8	心のサポート個別相談会		2 包 括	5 地 域		1 優 組 先 的 に 取 り 組 み	港北区生活支援センター相談員と共同し、支援に結びつきにくい精神障がい者の相談を地域で実施できる機会をつくる。生活支援センターの役割を理解し、サービス事業者の相談先として認識する。	毎月第2月曜日(祝日除く)予約制。 ケアプラザで港北区生活支援センター相談員と相談。		
9	これから先の終活講座	31年度	2 包 括	5 地 域		1 優 組 先 的 に 取 り 組 み	港北区版のエンディングノートを活用しながら介護保険のサービスや施設、権利擁護の情報を提供する。	6月1日・15日・22日、7月6日全4回講座 港北区版のエンディングノートを活用。		
10	無料相談会		2 包 括	5 地 域		1 優 組 先 的 に 取 り 組 み	遺言や相続、物忘れが増えた時のお金の管理などの心配ごとに、コスモス成年後見サポートセンター行政書士による相談会。	2019/10/26 遺言・相続・成年後見無料相談会		

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加数
11	やすらぎの時間～古典を読む	H19	5 3 (共催(1と	1 高齢者		1 優先的に取り	地域高齢者交流。四肢に障がいがあっても気にせず、生きがいづくり、引きこもり防止や交流を深める活動の一環として。	毎月1回第3木曜日10時～11時半まで開催。日本の古典書籍を活用して、内容をみなさんと味わう		
12	脳トレ♪クラシック	H23	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取り	地域の高齢者の引きこもり予防と、運動不足解消。講師自身が脳梗塞から回復されているため、ぜひ同様な半身麻痺のある方にも積極的に参加を進め、中途障害者にも参加しやすい場づくりをめざす。	片麻痺のある高齢者や負荷の高い運動を苦手とする高齢者も体力に関係なくおこなうゆっくりにした反復運動で機能改善を目指す		
13	ピアノサロンうたごえ	H22	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取り	歌を歌うことで、心身の健康維持増進。地域高齢者の交流。高齢者の若い頃、子供の頃のなつかしい歌を歌ったり聞いたりする事で、回想法療法の効果を期待できる。	毎月1回第2水曜日10時から開催。毎回20曲近い歌をピアノ伴奏に合わせて歌う。		
14	しろさと地区放課後プラザ	H21	1 地域交流	2 障害者		2 発展させるね	当該地区の発達障がい児の居場所づくり。あわせて地域住民の正しい理解を養い、障がい児理解に努める。参加者にとっては、ケアプラザは自分たちが何かあったら「来てよい場所」であることを知ってもらうことを狙いとする。	毎月第3・第5水曜日15時半から開催。当事者のこどもとボランティアがペアになって、遊ぶ。年間活動予定は年間チラシにて周知している		
15	ちよいボラサポーターズClub	H19	1 地域交流	4 子ども		1 優先的に取り	城郷中学校生徒による若手ボランティア育成事業。併せて同中学校区に通う生徒の住居区(神奈川区菅田、緑区東本郷及び鴨居)の4CP、4中学校連携で周辺エリアの中学生の福祉保健活動の担い手啓発を推進する。	5月に4校(城郷、菅田、東鴨居、鴨居中学校)の朝礼の場で説明会を実施。7月上旬までに各校へ再訪問してオリエンテーションを実施し、夏休みからのちよいボラ活動を促進。活動内容は各ケアプラザ・格ボランティアグループによる。		
16	ともともランチ会	H29	5 3 (共催(1と	5 地域		2 発展させるね	地域活動交流・生活支援コーディネーターが共催することで、子どもから高齢者まで多世代に対応できる資源(人材・活動)開発を図る。併せてこどもの居場所「たまりBAこづくえ」や、生活整備体制事業等をふまえ、既存の福祉保健会食・配食サービス活動団体への協力も促していく。	29年度に地域の栄養士を招いて料理教室を開催。そのときの参加メンバーによる多世代交流ランチ会の提供。毎月1回、第3水曜日12時より実施。15名定員のため定員を超える場合は抽選制を導入		
17	パパと遊ぼう	H18	1 地域交流	3 乳幼児		1 優先的に取り	子育てパパ応援講座。ひごろの赤ちゃん会やおおきなあれさん等々の地域子育てサロンでママたちがこどものふれあいのツールとしてやっている手遊びやこどもといっしょに触れ合いながら交流遊びの紹介や、地域の子育て支援者との気軽な顔合わせ、情報提供の場、参加者同士の交流の場を提供する。	目的におなじ		
18	おも城ちやっちやひろば	H22	1 地域交	3 乳幼児		1 優先的に取り	主に、午前中に特化しがちな子育て支援事業を午後の比較的空いている貸館時間帯での実施の試みとして、貸館の有効活用を目指しながら、ニーズの高い子育て支援の選択肢の幅を広げる。	地域在住のおもちゃコンサルタントの保育士さんから、日本製の木のおもちゃを使った親子遊びの提供。不定期開催。(年3回程度実施)		
19	たまりBAこづくえ	H30	1 地域交	4 子ども		2 発展させるね	地域住民、学校との連携を通じて広く城郷地区のこどもたちの居場所として、安心して子ども達が過ごせる場を「地域と共に」実施する。真のねらいは塾や習い事に通えない貧困層の子ども達が参加できることを最終目的とする。	毎月1回、第1水曜日15時半から開催。小机・城郷の両小学校を通して毎月チラシを配付し、保護者経由または学校経由での参加申込としている。活育と食育の2つの活動を参加者とボラ全員で行う。		
20	土曜日両親教室	R01	1 地域交	3 乳幼児		1 優先的に取り	区役所及び港北区子育て支援拠点どろっぶで実施している同事業の港北区南部開催への支援。併せて当該地区や隣接地区のプレパパ&ママにケアプラザ活動を知っていただくきっかけづくりを行う。	区役所主導の講座への貸館協力。今年度初参加につき、支援の方向性を検討しながら活動支援を実施予定(内容は助産師や地域の子育て支援者の皆さんから直接おむつ交換などの演習を体験)		
21	音楽マルシェ	H26	1 地域交	5 地域		1 優先的に取り	地域(城郷地区)在住のボランティアの再発掘と、活動の場の提供。併せて地域住民(参加者)と若手ボランティアの顔の見える関係づくりの構築	セミプロ以上の演奏レベルにある方をボランティアでお招きし、ベビーカーや障がい者バギーのまま参加いただける気軽な音楽会の提供。併せて障がいのある音楽家を招いてその方の演奏はもとより障がい特性理解をする場としても活用		
22	高校野球をケアプラザでテレビ観戦しましょう	H24	1 地域交	5 地域		1 優先的に取り	クールシェアリングとしての取り組み。自宅のエアコンを切って、ケアプラザで涼みがてら、地域住民どうしの異世代交流も。	事業目的に同。開催時間中は野球中継TVの上映をし、お部屋を常時開放し、無料麦茶を提供しクールシェアの一環としている。年代を超えた気軽な居場所として利用していただく		
23	貸館利用団体説明会&交流会	H18	1 地域交	5 地域		1 優先的に取り	全ての登録団体向けに、毎年1回実施。同一内容で2日間行い、出席率を高めるよう配慮。ケアプラザから貸館利用についての説明や、ここを使用していただく意義を再確認してもらい団体同士の交流、互いのボランティア誘致も奨励。	目的におなじ		
24	ケアプラザ協力団体予約受付	H29	1 地域交	5 地域		1 優先的に取り	福祉保健活動に特化した活動実施団体のための貸館利用相談。	福祉保健活動の活性化を促進。各団体とCP職員で10分程度の時間を設けての個別面談の実施。日頃の質問や意見交換などを実施。		



令和元年度「城郷小机地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	
指定管理料	15,369,704		15,369,704		15,369,704	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当 事業	0		0		0	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0		0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料			0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
その他 (指定管理料充当)	0		0		0	
その他 (施設使用料相当額 法人負担分)	3,587,500		3,587,500		3,587,500	横浜市より
その他 (提案時控除 法人負担分)	2,647,000		2,647,000		2,647,000	横浜市より
収入合計	21,604,204	0	21,604,204	0	21,604,204	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	14,796,587	0	14,796,587	0	14,796,587	
本俸	11,576,404		11,576,404	0	11,576,404	常勤・非常勤給与
社会保険料	1,044,952		1,044,952	0	1,044,952	労働保険料、健康保険料、厚生年金
手当計	2,048,713		2,048,713	0	2,048,713	通勤手当、超勤手当、期末手当など
健康診断費	5,043		5,043	0	5,043	職員健康診断
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	121,475		121,475	0	121,475	職員退職制度掛金
その他	0		0	0	0	
事務費	1,003,742	0	1,003,742	0	1,003,742	
旅費	51,422		51,422	0	51,422	旅費交通費
消耗品費	163,138		163,138	0	163,138	事務用品・充電式掃除機・軽量フック他
会議随費	2,584		2,584	0	2,584	賀詞交換会会費
印刷製本費	94,449		94,449	0	94,449	複合機カウンター料金
通信費	231,601		231,601	0	231,601	電話代・郵便代他
使用料及び賃借料	10,368	0	10,368	0	10,368	
横浜市への支払分	10,368		10,368	0	10,368	目的外使用料(自動販売機設置)
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	1,842		1,842	0	1,842	書籍代
施設賠償責任保険	18,133		18,133	0	18,133	賠償責任保険料
職員等研修費	4,251		4,251	0	4,251	研修受講料
振込手数料	350		350	0	350	振込手数料
リース料	172,958		172,958	0	172,958	PC、ジェットタオル、マット他
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	252,646		252,646	0	252,646	バイク保険料(按分)、キーボード修理、書類保管料他
事業費	557,233	0	557,233	0	557,233	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算：指定額
指定管理料充当 事業	515,233		515,233	0	515,233	自主事業経費
管理費	4,198,549	0	4,198,549	0	4,198,549	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	
光熱水費	1,604,640	0	1,604,640	0	1,604,640	
電気料金	309,583		309,583	0	309,583	
ガス料金	401,921		401,921	0	401,921	施設の水道代、ガス代、電気代
水道料金	893,136		893,136	0	893,136	
清掃費	1,476,010		1,476,010	0	1,476,010	
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算：指定額
機械警備費	86,003		86,003	0	86,003	
設備保全費	220,854	0	220,854	0	220,854	
空調衛生設備保守	23,615		23,615	0	23,615	
消防設備保守	31,994		31,994	0	31,994	
電気設備保守	13,349		13,349	0	13,349	
害虫駆除清掃保守	13,417		13,417	0	13,417	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	138,479		138,479	0	138,479	
共益費	0		0	0	0	
その他	337,042		337,042	0	337,042	
公租公課	996,000	0	996,000	0	996,000	
事業所税			0		0	基本的に、この行は入力しません
消費税	996,000		996,000	0	996,000	人件費消費税
印紙税			0		0	基本的に、この行は入力しません
その他 ( )			0		0	基本的に、この行は入力しません
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	基本的に、この行は入力しません
本部分			0		0	基本的に、この行は入力しません
当該施設分			0		0	基本的に、この行は入力しません
二一対対応費			0		0	基本的に、この行は入力しません
支出合計	21,552,111	0	21,552,111	0	21,552,111	
差引	52,093	0	52,093	0	52,093	

自主事業費収入	515,233		515,233	0	515,233	自主事業への参加料等
自主事業費支出	515,233		515,233	0	515,233	自主事業経費
自主事業収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可収入	0		0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0		0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0		0	

令和元年度「城郷小机地域ケアプラザ」

収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料（包括）	23,453,389		23,453,389		23,453,389	横浜市より
指定管理料（介護予防）	152,400		152,400		152,400	横浜市より
指定管理料（生活支援）	5,480,000		5,480,000		5,480,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当事業（包括）	0		0		0	
指定管理料充当事業（介護予防）	0		0		0	
指定管理料充当事業（生活支援）	0		0		0	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0	0	0		0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
その他（指定管理充充分）	0		0		0	
その他（提案時控除 法人負担分）	177,000		177,000		177,000	指定額
収入合計	29,262,789	0	29,262,789	0	29,262,789	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,270,028	0	26,270,028	0	26,270,028	
本俸	16,670,610		16,670,610		16,670,610	常勤・非常勤給与
社会保険料	3,310,483		3,310,483		3,310,483	労働保険料、健康保険料、厚生年金
手当計	5,854,440		5,854,440		5,854,440	通勤手当、超勤手当、期末手当など
健康診断費	19,184		19,184		19,184	職員健康診断
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	415,311		415,311		415,311	職員退職制度掛金
その他	0		0		0	
事務費	770,532	0	770,532	0	770,532	
旅費	86,988		86,988		86,988	旅費交通費
消耗品費	45,516		45,516		45,516	事務用品、蛍光灯・ハイブリッドファン他
会議賄い費	2,533		2,533		2,533	賀詞交歓会会費
印刷製本費	30,766		30,766		30,766	複合機カウンター料、印刷代
通信費	471,793		471,793		471,793	電話・携帯料金、
使用料及び賃借料	10,368	0	10,368	0	10,368	
横浜市への支払分	10,368		10,368		10,368	目的外使用料(自動販売機設置)
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	95		95		95	書籍代
施設賠償責任保険	4,725		4,725		4,725	賠償責任保険料
職員等研修費	3,416		3,416		3,416	研修参加費
振込手数料	211		211		211	振込手数料
リース料	36,151		36,151		36,151	PC
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	77,970		77,970		77,970	
事業費	1,136,856	0	1,136,856	0	1,136,856	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
指定管理料充当 事業（包括）	42,456		42,456		42,456	
指定管理料充当 事業（介護予防）	152,400		152,400		152,400	指定額
指定管理料充当 事業（生活支援）	312,000		312,000		312,000	予算：指定額
管理費	1,085,373	0	1,085,373	0	1,085,373	
建築物・建築設備点検	0		0		0	予算：指定額
光熱水費	418,212	0	418,212	0	418,212	
電気料金	80,684		80,684	0	80,684	
ガス料金	104,753		104,753	0	104,753	施設の水道代、ガス代、電気代
水道料金	232,775		232,775	0	232,775	
清掃費	392,353		392,353		392,353	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
機械警備費	22,861		22,861		22,861	
設備保全費	89,217	0	89,217	0	89,217	
空調衛生設備保守	6,748		6,748		6,748	
消防設備保守	8,504		8,504		8,504	
電気設備保守	3,548		3,548		3,548	
害虫駆除清掃保守	3,566		3,566		3,566	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	66,851		66,851		66,851	
共益費			0		0	
その他	36,730		36,730		36,730	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	基本的に、この行は入力しません。
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ズ対応費			0		0	
支出合計	29,262,789	0	29,262,789	0	29,262,789	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	506,856		506,856		506,856	自主事業への参加料等
自主事業費支出	506,856		506,856		506,856	自主事業経費
自主事業収支	0		0	0	0	

管理許可・目的外使用許可収入			0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出			0		0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0	0	0	0	0	

令和元年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 城郷小机地域ケアプラザ

平成31年4月1日~令和2年3月31日

(単位: 千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			予防通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4,109		4,109	40,286		40,286	154,335		154,335	4,895		4,895
	その他	3,342	0	3,342	2,960	0	2,960	678	0	678	0	0	0
	介護予防ケアマネジメント費	3,342		3,342	2,960		2,960			0			0
	事業・負担金収入			0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0	678		678			
<b>収入合計(A)</b>		<b>7,451</b>	<b>0</b>	<b>7,451</b>	<b>43,246</b>	<b>0</b>	<b>43,246</b>	<b>155,013</b>	<b>0</b>	<b>155,013</b>	<b>4,895</b>	<b>0</b>	<b>4,895</b>
支出	人件費			0	31,636		31,636	102,676		102,676	3,242		3,242
	事務費			0	2,273		2,273	17,850		17,850	563		563
	事業費			0	879		879	20,775		20,775	656		656
	管理費			0			0			0			0
	その他	5,676	0	5,676	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	5,676		5,676			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0			0			0
<b>支出合計(B)</b>		<b>5,676</b>	<b>0</b>	<b>5,676</b>	<b>34,788</b>	<b>0</b>	<b>34,788</b>	<b>141,301</b>	<b>0</b>	<b>141,301</b>	<b>4,461</b>	<b>0</b>	<b>4,461</b>
<b>収支 (A) - (B)</b>		<b>1,775</b>	<b>0</b>	<b>1,775</b>	<b>8,458</b>	<b>0</b>	<b>8,458</b>	<b>13,712</b>	<b>0</b>	<b>13,712</b>	<b>434</b>	<b>0</b>	<b>434</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。